

# 栃木県林業大学校

～就業前長期課程～

シラバス2024



# 栃木県林業大学校

～就業前長期課程～

## シラバス2024

### 目次

I	授業概要	1
II	取得可能資格一覧	2
III	シラバス	

#### 幅広い知識を学ぶ 217時間

①	林業基礎	57時間	3
②	安全衛生	10時間	8
③	森林保護	42時間	10
④	森林利用	48時間	14
⑤	林業経営	42時間	16
⑥	一般教養	18時間	19

#### 基礎的な技術を習得する 824時間

①	森林調査	60時間	21
②	造林保育	204時間	24
③	路網作設	30時間	30
④	素材生産	138時間	31
⑤	林業機械	204時間	33
⑥	資格取得	188時間	41

#### 林業の実践力を高める 204時間

①	就業体験	156時間	55
②	総合	48時間	57

# I 授業概要

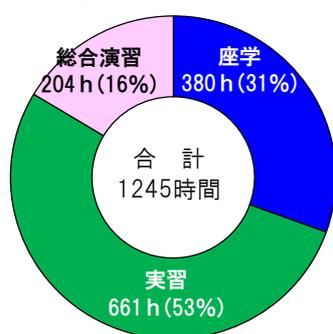
## 1 方針

「栃木県林業人材確保・育成方針」に基づき、森林・林業・木材産業に関する幅広い知識と専門的な技術を備え、高い志を持って、これからの林業をリードする人材を育成します。

### 本県の特徴

- 林業において即戦力となる人材の育成を目的に、実習重視のカリキュラムで学べます。

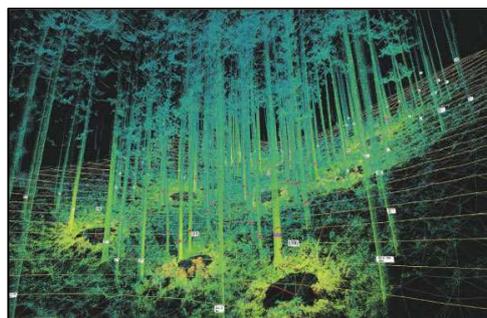
【座学・実習別時間配分】



- カリキュラムに、スマート林業などの最先端の林業技術を学べる授業を積極的に組み込んでいます。



ハーベスタ シミュレーター



デジタル測量



高性能林業機械



ドローン操作 (スマート林業)

- 林業経営体・機械メーカー、県内大学、国機関など、林業業界から広く講師や実習地などの協力をいただき、多様な授業を受けられます。

## 2 修業年限

1年（1,245時間、209日間）

※土日祝日、年末年始、夏休みは原則休校

## 3 定員

15名程度

## 4 時間割

時限	1	2	3	4	5	6	片付け
時間	8:40 ～ 9:40	9:50 ～ 10:50	11:00 ～ 12:00	13:00 ～ 14:00	14:10 ～ 15:10	15:20 ～ 16:20	16:20 ～ 16:40

## 5 実習地

屋内実習棟、栃木県 21 世紀林業創造の森、県有林、林業経営体施業地、  
国有林、宇都宮大学農学部附属演習林 外

## II 取得可能資格一覧

栃木県林業大学校就業前長期課程を卒業すると、チェーンソーや高性能林業機械運転など、林業に必要な 14 の資格を取得することができます。

### ◆ 技能講習

- ① 車両系建設機械（整地・運搬・積込み及び掘削）運転技能講習
- ② 不整地運搬車運転技能講習
- ③ 小型移動式クレーン運転技能講習
- ④ 玉掛け技能講習

### ◆ 特別教育

- ⑤ 伐木等の業務に係る特別教育
- ⑥ 走行集材機械の運転の業務に係る特別教育
- ⑦ 伐木等機械の運転の業務に係る特別教育
- ⑧ 簡易架線集材装置等の運転の業務に係る特別教育
- ⑨ 機械集材装置の運転の業務に係る特別教育
- ⑩ ロープ高所作業特別教育
- ⑪ フルハーネス型墜落制止用器具特別教育

### ◆ 安全衛生教育

- ⑫ 刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
- ⑬ はい作業安全衛生教育

### ◆ その他の講習

- ⑭ 普通救命講習

コード	A0101
-----	-------

項 目	林業基礎	
科 目	林業の仕事	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	林業の仕事内容を学ぶ。	
科目内容	栃木県の林業の現状を把握する。 今後必要となる専門用語等について学ぶ。	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林業用語と意味を理解する。</li> <li>・栃木の林業の現状を理解する。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・とちぎの森林・林業・木材産業について	2	0	2
・林業の専門用語	2	0	2
・作業工程に伴う林業以外の作業の理解	2	0	2
合 計	6	0	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
教 材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0102
-----	-------

項 目	林業基礎	
科 目	森林の役割	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	森林の機能と森林における林業の役割を知る。	
科目内容	森林の多面的な機能を学ぶ。	
到達目標	林業の役割を理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・森林遷移、生態系、環境問題、災害防止機能について	3	0	3
・森林の分類、発達段階、目標林型	3	0	3
合 計	6	0	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
教 材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0103
-----	-------

項 目	林業基礎	
科 目	施業地を知る	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	地形図を読み取り、安全かつ負担なく目的地まで到達できる知識を身につける。	
科目内容	地図の読み方、地図上での居場所確認、踏査ルート設定、目的地までの踏査実習	
到達目標	地形図、林班図を正しく読み、安全なルート設定、歩行ができる。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・地形図、林班図の読み方、等高線の見方	2	0	2
・地図上での現在地の確認方法	2	0	2
・目的地までのルート設定	2	0	2
・踏査実習	0	6	6
・境界確認	0	6	6
合 計	6	12	18

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0104
-----	-------

項 目	林業基礎	
科 目	樹木学	
講 師	宇都宮大学森林科学科	
場 所	宇都宮大学船生演習林	
背景と目的	スギ・ヒノキだけでなく、栃木県内に生育している広葉樹を知ることによって林業担い手としての知識を身につける。	
科目内容	樹木の種類や見分け方、有用広葉樹について学ぶ	
到達目標	林業における樹木の基本的な見分け方ができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・樹木の基本的な見分け方	6	0	6
・木材としての用途、樹木の特徴理解	0	3	3
・樹木の見分け方	0	15	15
合 計	6	18	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0105
-----	-------

項 目	林業基礎	
科 目	森林気象	
講 師	宇都宮地方気象台	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	雲の様子や生物行動、地形などから今後の天気を予想し、安全作業につなげる。	
科目内容	宇都宮気象台の資料に基づく	
到達目標	気象の基礎を理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・地形図より作業現場の環境を理解	1	0	1
・雲の様子からの天気予測	1	0	1
・山の天候変化の恐ろしさ	1	0	1
合 計	3	0	3

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0201
-----	-------

項目	安全衛生	
科目	安全衛生教育	
講師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場所	研修・研究棟2階教室研修室 県有林等	
背景と目的	現場作業を安全に行うため、労働安全に関する基礎を理解する。	
科目内容	安全装備・動作の基本、林業の危険因子、関係法令、緊急連絡と応急手当、現場の事故事例	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林・林業に潜む危険と対策等を理解する。</li> <li>・作業の安全に関する関係法令について理解する。</li> <li>・事故発生時の対応や応急手当の基本等を習得する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・健康管理、安全装備と道具、動作の基本	1	0	1
・森林・林業に潜む危険と対策、熱中症、蜂刺され、ヤマビル対策	1	0	1
・緊急連絡と応急手当	1	1	2
・現場で起きている事故例	2	0	1
・関係法令	1	0	1
・災害時訓練、無線訓練	0	2	3
合 計	6	3	9

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0202
-----	-------

項 目	安全衛生	
科 目	交通安全講話	
講 師	栃木県警察	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	交通安全に関する基礎知識や法令遵守等の意義を理解する。	
科目内容	交通安全の基礎知識、法令順守	
到達目標	交通安全に関する基礎知識や法令遵守等の意義を理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・交通事故、違反の状況、安全運転の心得など	1	0	1
合 計	1	0	1

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0301
-----	-------

項目	森林保護	
科目	森林病虫害	
講師	栃木県職員 宇都宮大学森林科学科	
場所	研修・研究棟2階教室 宇都宮大学船生演習林等	
背景と目的	森林病虫害に関する基礎知識、 防除手法を理解する。	
科目内容	主な森林病虫害とその対策	
到達目標	病虫害に関する基礎知識と対策方法を理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・森林病虫害の種類	3	0	3
・病虫害の防除方法	3	0	3
・フィールド実習	0	6	6
合計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0302
-----	-------

項 目	森林保護	
科 目	鳥獣害	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	有効な獣害対策の基礎を理解する。	
科目内容	獣害の種類と確認方法、対策	
到達目標	獣害に対する基礎知識と対策方法を理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・林業被害をもたらす獣の種類・特徴	2	0	2
・加害獣出没の確認方法、対策、狩猟に関する法令	2	0	2
・野生鳥獣保護管理の考え方	2	0	2
・被害現場の見学、・加害獣出没の確認実習	0	3	3
・対策実習	0	3	3
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0303
-----	-------

項 目	森林保護	
科 目	鳥獣利用	
講 師	栃木県猟友会	
場 所	研修・研究棟1階実験室	
背景と目的	駆除したシカ、イノシシを有効に活用する。	
科目内容	利活用の事例説明、解体実習	
到達目標	利用部位や利用方法について理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・利用部位、利用方法	0	1	0
・解体実習、多様な利活用(革細工等)、試食	0	5	0
合 計	0	6	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0304
-----	-------

項 目	森林保護	
科 目	狩猟わな免許	
講 師	栃木県職員、栃木県猟友会	
場 所	研修・研究棟2階教室 指定会場	
背景と目的	近年増加している獣害被害の対策として、わな免許の取得に向け、猟具等について学ぶ。	
科目内容	わな免許を取得するための対策	
到達目標	わな免許を取得する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法令等、鳥獣に関する知識及び判別	2	0	2
・模擬試験、猟具の取扱い、鳥獣の判別	4	0	4
・狩猟免許(わな免許)実習	0	6	6
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0401
-----	-------

項 目	森林利用	
科 目	木材利用・流通	
講 師	栃木県職員、製材業者、プレカット業者、建築会社	
場 所	研修・研究棟2階教室 製材会社外	
背景と目的	木材利用の現状を理解する。	
科目内容	マーケットインの発想による林業経営を学ぶための製材工場や住宅メーカー等での研修	
到達目標	実際の現場を見学することにより、木材利用の現状について理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・木材の流通と加工、林業センターの木造構造、工法の理解	12	0	12
・先進事例見学、プレカット工場見学、建築現場見学	0	12	12
合 計	12	12	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0402
-----	-------

項 目	森林利用	
科 目	特用林産	
講 師	栃木県職員、種菌メーカー、 特用林産物生産者	
場 所	研修・研究棟2階教室 生産者圃場	
背景と目的	本県の特用林産について理解する。	
科目内容	栃木県内の特用林産の種類と生産技術	
到達目標	本県の特用林産の現状や課題、生産状況等を理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・栃木県の特用林産の特徴、現状、課題	6	0	6
・原木林の管理、里山林の管理	6	0	6
・きのこ、わさび、木炭等の各生産現場見学	0	6	6
・原木林、薪炭林の見学	0	6	6
合 計	12	12	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0501
-----	-------

項 目	林業経営	
科 目	林業経営の基礎	
講 師	栃木県職員、林業事業体経営者	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体施業地	
背景と目的	林業経営に必要な基礎を習得する。	
科目内容	持続的な森林管理と林業経営についての基礎知識	
到達目標	森林管理、林業経営の基礎を理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・持続的な森林管理	2	0	2
・持続的な林業経営	2	0	2
・現場における収支算出方法、見積の作成	6	0	6
・必要経費の理解、資機材の大切さ	2	0	2
・搬出可能材積概算量の目利き、工程算出	0	12	12
合 計	12	12	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0502
-----	-------

項目	林業経営	
科目	森林経営計画	
講師	栃木県職員	
場所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	林業経営に必要な基礎を習得する。	
科目内容	林班図の見方、森林簿の読み方、森林管理(森林計画、森林経営計画)の基礎知識、計画作成手法。	
到達目標	森林管理の基礎を理解し、計画作成ができる。	

授業内容	時間数(単位:時間)		
	座学	実習	計
・林班図の見方、森林簿の読み方	2	0	2
・森林管理(森林計画、森林経営計画)の基礎知識	2	0	2
・森林管理(森林計画、森林経営計画)計画作成手法	2	0	2
合計	6	0	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	A0503
-----	-------

項 目	林業経営	
科 目	現場管理(所有権・森林境界)	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	林業経営に必要な基礎を習得する。	
科目内容	森林の所有権・地上権等の基礎知識、境界確定の手法と対策方法	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有権、地上権について理解する。</li> <li>・境界確定手法について理解する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・森林の所有権の基礎知識	3	0	3
・地上権等の基礎知識	3	0	3
・境界確定の手法実習	0	6	6
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

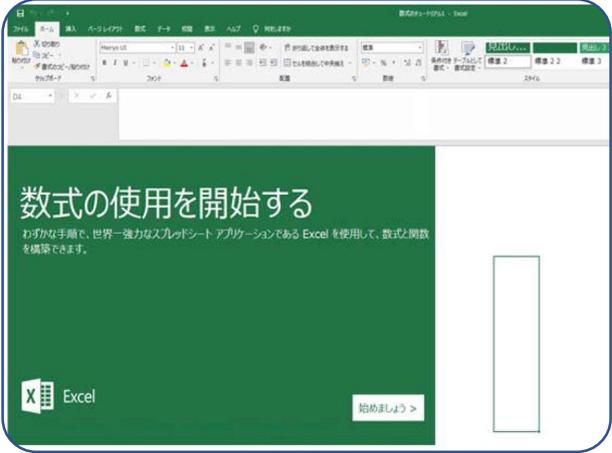
コード	A0601
-----	-------

項目	一般教養	
科目	ビジネスマナー	
講師	民間研修機関	
場所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	就業するにあたって、社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力、自己PR等を身につける。	
科目内容	基礎マナー、コミュニケーション能力、自己啓発	
到達目標	基本的なビジネスマナー、コミュニケーション能力を習得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・社会人としての基本マナーを学ぶ	0	3	3
・コミュニケーション能力を身につける	0	3	3
・自己啓発能力を身につける	0	6	6
合計	0	12	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	A0602
-----	-------

項目	一般教養	
科目	情報処理	
講師	民間企業	
場所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	就業先で、申請書や現場データを取りまとめることができる能力を身につける。	
科目内容	Word、Excel 等の利用頻度の高いソフトの操作研修	
到達目標	Word、Excel の基本操作ができ、申請書、表計算等の入力ができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・Word、Excel の基本操作	2	0	2
・作業計画書、申請書の作成演習	2	0	2
・表計算、グラフ作成の演習	2	0	2
合計	6	0	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

**幅広い知識を学ぶ 217 時間**

- ① 林業基礎 57 時間
- ② 安全衛生 10 時間
- ③ 森林保護 42 時間
- ④ 森林利用 48 時間
- ⑤ 林業経営 42 時間
- ⑥ 一般教養 18 時間

コード	B0101
-----	-------

項 目	森林調査	
科 目	測量基礎	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	測量技術の基礎を学び、現場作業へ反映できる技術を学ぶ。	
科目内容	林業施業地で実際におこなわれている測量技術	
到達目標	測量の基礎を理解し、測量、製図ができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・測量の基礎	2	0	2
・製図	4	0	4
・平地での測量実習	0	6	6
・山林における測量実習	0	12	12
合 計	6	18	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0102
-----	-------

項 目	森林調査	
科 目	立木調査	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	林業経営の基礎となる、立木の調査方法を学ぶ。	
科目内容	胸高直径、樹高の測定、立木の数量の計算方法	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立木の胸高直径、樹高、材積を測定できる。</li> <li>・立木の測定器具を使用できる。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・立木調査の基礎	1	0	1
・立木の数量計算方法	2	6	8
・直径・樹高の測り方	0	3	3
合 計	3	9	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0103
-----	-------

項 目	森林調査	
科 目	デジタル測量	
講 師	民間測量会社	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林等	
背景と目的	森林整備事業の申請・検査で必要とされているデータを効率よく取得するための技術を学ぶ。	
科目内容	林業現場向けのドローン研修、森林三次元計測やデジタルコンパス測量、のカリキュラム	
到達目標	ドローン、森林三次元計測やデジタルコンパス測量の基本的な作業手順を理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・無人航空機概論	1	0	1
・航空法と許可申請	1	1	2
・操縦基礎	1	1	1
・安全管理	1	0	1
・航空写真測量	1	0	1
・自動飛行計画	2	0	2
・解析研修	3	1	3
・手動操縦	1	6	7
・デジタルコンパス測量	1	3	4
合 計	12	12	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0201
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	地拵え	
講 師	栃木県職員、宇都宮大学、林業経営体職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 宇都宮大学船生演習林等	
背景と目的	地拵え作業について理解する。	
科目内容	地拵えの方法と作業技術	
到達目標	地拵えの知識と技術が理解できる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・地拵え方法	3	0	3
・地拵え作業実習	0	15	15
合 計	3	15	18

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0202
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	育苗	
講 師	栃木県職員、栃木県山林種苗 緑化樹協同組合	
場 所	研修・研究棟2階教室 苗木生産者育苗地	
背景と目的	コンテナ苗の生産方法を理解する。	
科目内容	コンテナ苗の生産手法	
到達目標	コンテナ苗の生産方法と技術を理解する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・種苗全般、種苗法	1	0	1
・裸苗、コンテナ苗の生産方法	1	0	1
・エリートツリー	1	0	1
・圃場の管理実習	0	3	3
・苗畑見学	0	6	6
合 計	3	9	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0203
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	造林	
講 師	栃木県職員、林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体施業地、	
背景と目的	人工造林の基礎を理解し、低密度植栽及び一貫作業システムについての知識と技術を習得する。	
科目内容	人工造林の基礎知識、低密度植栽、一貫作業システムの知識と技術	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工造林の基礎知識理解する。</li> <li>・一貫作業システムの考え方、手法を理解する。</li> <li>・低密度植栽の考え方、手法を理解する。</li> <li>・コンテナ苗を適切に植栽することができる。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・造林の基礎(人工造林・天然更新)	2	0	2
・一貫作業システム	2	0	2
・低密度植栽の考え方、作業	2	0	2
・植栽作業実習	0	24	24
合 計	6	24	30

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0204
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	下刈り	
講 師	栃木県職員、林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 国有林、林業経営体施業地等	
背景と目的	刈払い機等の安全な操作技術を習得する。	
科目内容	刈払い作業、刈払い機の操作・点検・整備、刈払いの安全装備	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に下刈り作業を行うことができる。</li> <li>・刈払い機のメンテナンスができる。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・保育の役割	2	0	2
・下刈りの基礎知識、方法、安全装備	2	0	2
・刈払い機の操作、点検及び整備手法	2	0	2
・刈払い作業実習（機械操作基礎）	0	12	12
・刈払い作業実習（下刈り作業）	0	24	24
合 計	6	36	42

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0205
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	除伐・枝打ち	
講 師	栃木県職員、林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体施業地等	
背景と目的	林木を健全に育成するための作業の重要性を理解し、基礎的な作業技術を習得する。	
科目内容	除伐、枝打ち等の基礎知識と技術	
到達目標	除伐、枝打等の作業を適切に実施できる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・除伐、枝打の基礎知識と技術	1	0	0
・除伐・枝打・つる切り作業実習	0	5	0
合 計	1	5	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
教 材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0206
-----	-------

項 目	造林保育	
科 目	除伐・切捨て間伐・かかり木処理	
講 師	栃木県職員、林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林、林業経営体施業地等	
背景と目的	伐倒作業の中で最も危険な作業の一つであることを理解し、適切な技術を習得する。	
科目内容	かかり木にならない伐採手順とかかり木になった場合の対処手順	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかり木にならない正しい伐倒を理解する。</li> <li>・かかり木になった場合、安全に対処できる手順を理解する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・安全管理	2	0	2
・間伐の役割	2	0	2
・間伐の種類	2	0	2
・除伐・かかり木処理の基礎	0	36	36
・切捨て間伐・かかり木処理作業実習	0	54	54
合 計	6	90	90

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0301
-----	-------

項 目	路網作設	
科 目	林道・森林作業道作設	
講 師	栃木県職員、林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 県有林、林業経営体施業地等	
背景と目的	森林作業道の重要性を理解し、その設計と作設技術を習得する。	
科目内容	路網の役割、林道の種類・規格、林業機械と森林作業道、地形・地質の基礎知識、森林作業道の路線選定・設計、森林作業道の作設・維持管理	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林道の種類、規格を理解する。</li> <li>・林道作設、維持管理を理解する。</li> <li>・森林作業道の必要性・役割を理解する。</li> <li>・森林作業道設計、作設の基礎的事項を理解する。</li> <li>・基本的構造の森林作業道の作業手順を理解する。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・路網の役割、林業機械と森林作業道	3	0	3
・林道の種類、規格、通行車両	2	0	2
・地形・地質の基礎知識	1	0	1
・森林作業道の路線選定、設計実習	0	12	12
・森林作業道の作設実習	0	12	12
合 計	6	24	30

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0401
-----	-------

項 目	素材生産	
科 目	選木・伐木	
講 師	栃木県職員、林業・木材製造業 労働災害防止協会栃木県支部 外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室 屋内実習棟(伐倒練習機)	
背景と目的	反復練習によりスギ、ヒノキの安全な伐倒技術を習得する。	
科目内容	受け口の作り方、基本的な伐採方法、伐倒作業、利用間伐、チェーンソーの操作・点検・整備	
到達目標	安全に伐倒するための受け口・追い口の作り方、地形や集材方法を考慮した伐採方法を身につける。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・選木、伐木、安全管理	12	0	12
・受け口、追い口の作り方	0	12	12
・安全な伐倒技術を習得するための反復練習	0	42	42
合 計	12	54	66

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0402
-----	-------

項 目	素材生産	
科 目	伐採・造材	
講 師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師 林業経営体	
場 所	県有林、林業経営体施業地等	
背景と目的	間伐作業に必要な、選木方法等の基礎を習得し、伐採作業、かかり木処理等安全な作業に必要な技術を習得する。	
科目内容	間伐・伐採作業の基礎知識、安全確認動作、伐採作業、かかり木処理、玉切り練習、チェーンソーの操作・点検・整備	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐対象木を選別できる</li> <li>・安全な伐倒方向を選定し、その方向に伐倒できる。</li> <li>・伐倒時に必要な安全確認動作が身についている。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・安全に伐倒するための基礎	0	24	24
・安全に伐倒するための現地作業実習	0	48	48
合 計	0	72	72

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0501
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	手工具の取扱とメンテナンス	
講 師	栃木県職員、林業・木材製造業 労働災害防止協会栃木県支部 外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室 屋内実習棟	
背景と目的	日常的に使用する道具のメンテ ナンス技術を習得する。 手工具を用いた安全な作業に ついて学ぶ。	
科目内容	道具(主に鉋、鎌、鋸)ごとの取扱い、刃物の手入れ	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手工具のメンテナンスの知識と技術を習得する。</li> <li>・手工具を用いて安全に作業ができる。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数 (単位：時間)		
	座学	実習	計
・手工具の取扱い	3	0	3
・刃物研ぎ、目立ての実習	0	3	3
合 計	3	3	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0502
-----	-------

項目	林業機械	
科目	刈払い機、チェーンソーのメンテナンス	
講師	機械メーカー	
場所	研修・研究棟2階教室 屋内実習棟	
背景と目的	日常的に使用する機械のメンテナンス技術を習得する。	
科目内容	機械的な構造、消耗品、目立て、メンテナンス手順	
到達目標	刈払い機、チェーンソーのメンテナンス技術を習得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・刈払い機、チェーンソーの取り扱い	6	0	6
・刈払い機、チェーンソーのメンテナンス	0	18	24
合計	6	18	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト及び栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0503
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	高性能林業機械のメンテナンス	
講 師	機械メーカー	
場 所	屋外実習場	
背景と目的	高性能林業機械のメンテナンスに必要な知識を習得する。	
科目内容	高性能林業機械のメンテナンス	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンテナンスの基礎ができる。</li> <li>・簡易な応急修理ができる。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・高性能林業機械のメンテナンス	0	6	6
合 計	0	6	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0504
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	ロープワーク	
講 師	栃木県職員、林業・木材製造業 労働災害防止協会栃木県支部 外部講師	
場 所	屋内実習棟	
背景と目的	森林作業の基本となるロープワークの知識と技術を習得する。	
科目内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロープの束ね方、結び方</li> <li>・ワイヤーロープの編み方</li> <li>・安全なロープワーク実技</li> </ul>	
到達目標	ワイヤーロープの編み込み方法や安全なロープワークを実践できる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・ロープを使用した伐採紹介	0	1	1
・用途に応じたロープの結び方	0	2	2
・ワイヤーロープの扱い方	0	3	3
合 計	0	6	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校 テキスト

コード	B0505
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	ハーベスターシミュレーター 研修	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	シュミレーター研修により高性能機械林業機械操作の基本を学ぶ。	
科目内容	シュミュレーター操作	
到達目標	シュミュレーターを活用し、高性能林業機械の基本操作ができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・シュミュレーター研修	0	12	12
合 計	0	12	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0506
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	林業災害シミュレーター研修	
講 師	機械メーカー	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	シュミレーター研修により林業災害の危険性を理解する。	
科目内容	シミュレーター操作	
到達目標	シミュレーターを活用し、林業災害の疑似体験をすることで、安全な作業の意識を高めることができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・シミュレーター研修	0	6	6
合 計	0	6	6

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0507
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	スマート林業	
講 師	機械メーカー、栃木県森林組合連合会	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体施業地等	
背景と目的	ドローンの活用等、スマート林業を実践している事例を紹介する。	
科目内容	県内の林業でドローン等を活用したスマート林業の事例紹介や操作体験	
到達目標	スマート林業の実態を理解する。 ドローン等の操作体験をする。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・ドローンの活用事例	6	0	6
・ドローンの操作体験	6	0	6
合 計	12	0	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0508
-----	-------

項 目	林業機械	
科 目	伐採・造材・搬出	
講 師	栃木県職員、林業経営体職員	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体施業地等	
背景と目的	高性能林業機械の操作を習得する。	
科目内容	高性能林業機械による造材作業、集材作業、運材作業	
到達目標	高性能林業機械による造材・集材・運搬作業の手順を理解する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・高性能林業機械の活用事例	0	12	12
・高性能林業機械の操作基礎(外部講師)	0	42	42
・伐木等機械運転	0	26	26
・走行集材機械運転	0	26	26
・車両系建設機械運転	0	26	26
合 計	0	144	144

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0601
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	救命救急講習	
講師	日本赤十字社栃木県支部	
場所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	現場での応急手当に関する正しい知識と技術を習得する。	
科目内容	救命救急の基礎と必要事項	
到達目標	一時救命処置、エピペン使用などについて正しい基本技術を習得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・傷病者の観察方法および一次救命処置（心肺蘇生、AED を用いた除細動、気道異物除去）等救急法の基礎、エピペンの使い方	5	0	5
合 計	5	0	5

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	専用テキスト

コード	B0602
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育	
講師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場所	研修・研究棟2階教室、林業大学校敷地内	
背景と目的	刈払機の取扱いに必要な安全衛生教育の取得	
科目内容	刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育カリキュラム	
到達目標	刈払い機を用いた作業の知識、基礎技術を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 刈払機に関する知識	1	0	1
I-2 刈払機を使用する作業に関する知識	1	0	1
I-3 刈払機の点検及び整備に関する知識	0.5	0	0.5
I-4 振動障害及びその予防に関する知識	2	0	2
I-5 関係法令	0.5	0	0.5
II-1 刈払機の作業等	0	1	1
合 計	5	1	6

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0603
-----	-------

資格

項 目	資格取得	
科 目	伐木等の業務に係る特別教育	
講 師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室、林業大学校敷地内	
背景と目的	伐木作業に必要な安全衛生特別教育の取得	
科目内容	安全衛生特別教育規程第10条第2、3項	
到達目標	チェーンソーを用いた伐木作業の知識、基礎技術を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 伐木等作業に関する知識	4	0	4
I-2 チェーンソーに関する知識	2	0	2
I-3 振動障害及びその予防に関する知識	2	0	2
I-4 関係法令	1	0	1
II-1 伐木等の方法	0	5	5
II-2 チェーンソーの操作	0	2	2
II-3 チェーンソーの点検及び整備	0	2	2
合 計	9	9	18

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード B0604

資格

項 目	資格取得	
科 目	ロープ高所作業特別教育	
講 師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室、林業大学校敷地内	
背景と目的	ロープで労働者の身体を保持し樹上での伐採作業の基礎を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第 23 条2、3 項	
到達目標	ロープ高所作業での樹上伐採の基礎を習得し、資格を取得する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 ロープ高所作業に関する知識	1	0	1
I-2 メインロープ等に関する知識	1	0	1
I-3 労働災害の防止に関する知識	1	0	1
I-4 関係法令	1	0	1
II-1 ロープ高所作業の方法	0	2	2
II-2 メインロープの点検	0	1	1
合 計	4	3	7

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード

B0605

資格

項 目	資格取得	
科 目	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	
講 師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室、林業大学校敷地内	
背景と目的	墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業の基礎を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第 24 条2、3 項	
到達目標	墜落制止用器具のうちフルハーネス型のものを用いて行う作業の基礎を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 作業に関する知識	1	0	1
I-2 墜落制止用器具に関する知識	2	0	2
I-3 労働災害の防止に関する知識	1	0	1
I-4 関係法令	0.5	0	0.5
II-1 墜落制止用器具の使用方法等	0	1.5	1.5
合 計	4.5	1.5	6

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0606
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	はい作業安全衛生教育	
講師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場所	研修・研究棟2階教室、林業大学校敷地内	
背景と目的	はい作業の基礎を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第 28 条	
到達目標	はい作業の基礎を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 はい作業に関する知識	0.5	0	0.5
I-2 荷役運搬機械等によるはい作業の方法等に関する知識	2.5	0	2.5
I-3 労働災害の防止に関する知識	1	0	1
I-4 関係法令	1	0	1
合計	5	0	5

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード

B0607

資格

項 目	資格取得	
科 目	伐木等機械運転特別教育	
講 師	機械メーカー	
場 所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	伐木作業等に必要な伐木等機械の運転技術を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第8条の2第2、3項	
到達目標	伐木等機械の構造、取扱、一般的な作業手順、基本的な操作を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 伐木等機械に関する知識	1	0	1
I-2 伐木等機械の走行及び作業に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識	1	0	1
I-3 伐木等機械の作業に関する知識	2	0	2
I-4 伐木等機械の運転に必要な一般的事項に関する知識	1	0	1
I-5 関係法令	1	0	1
II-1 伐木等機械の走行の操作	0	2	2
II-2 伐木等機械の作業のための装置の操作	0	4	4
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0608
-----	-------

資格

項 目	資格取得	
科 目	走行集材機械運転特別教育	
講 師	機械メーカー	
場 所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	集材作業等に必要な走行集材機械の運転技術を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第8条の3第2、3項	
到達目標	走行集材機械の構造、取扱、一般的な作業手順、基本的な操作を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 走行集材機械に関する知識	1	0	1
I-2 走行集材機械の走行及び作業に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識	1	0	1
I-3 走行集材機械の作業に関する知識	2	0	2
I-4 走行集材機械の運転に必要な一般的事項に関する知識	1	0	1
I-5 関係法令	1	0	1
II-1 走行集材機械の走行の操作	0	2	2
II-2 走行集材機械の作業のための装置の操作	0	4	4
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0609
-----	-------

資格

項 目	資格取得	
科 目	簡易架線集材装置の運転特別教育	
講 師	機械メーカー	
場 所	研修・研究棟2階教室、県有林等	
背景と目的	集材作業等に必要な簡易架線集材装置の運転技術を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第9条の2第2、3項	
到達目標	簡易架線集材装置の構造、取扱、一般的な作業手順、基本的な操作を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 簡易架線集材装置の集材機及び架線集材機械に関する知識	1	0	1
I-2 架線集材機械の走行及び作業に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識	1	0	1
I-3 簡易架線集材装置及び架線集材機械の作業に関する知識	2	0	2
I-4 簡易架線集材装置及び架線集材機械の運転に必要な一般的事項に関する知識	1	0	1
I-5 関係法令	1	0	1
II-1 架線集材機械の走行の操作	0	1	1
II-2 簡易架線集材装置の集材機の運転及び架線集材機械の作業のための装置の操作	0	3	3
II-3 ワイヤロープの取扱い	0	4	4
合 計	6	8	14

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0610
-----	-------

資格

項 目	資格取得	
科 目	機械集材装置の運転特別教育	
講 師	林業・木材製造業労働災害防止協会栃木県支部外部講師	
場 所	研修・研究棟2階教室、県有林等	
背景と目的	集材作業等に必要な機械集材装置の運転技術を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第9条の1第2、3項	
到達目標	機械集材装置の構造、取扱、一般的な作業手順、基本的な操作を習得し、資格を取得する。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 機械集材装置に関する知識	3	0	3
I-2 ワイヤロープに関する知識	2	0	2
I-3 関係法令	1	0	1
II-1 機械集材装置の集材機の運転	0	4	4
II-2 ワイヤロープの取扱い	0	4	4
合 計	6	8	14

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0611
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	車両系建設機械運転技能講習	
講師	民間教習機関	
場所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	車両系建設機械(整地・運搬・積込及び掘削)の運転技術を習得する。	
科目内容	労働安全衛生法施行令第20条第12号	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両系建設機械作業の基礎知識を理解している。</li> <li>・車両系建設機械を安全に運転・操作できる。</li> <li>・関係法令について理解している。</li> <li>・資格を取得する。</li> </ul>	

授業内容	時間数(単位:時間)		
	座学	実習	計
I-1 走行に関する装置の構造及び取り扱いの方法に関する知識	4	0	4
I-2 作業に関する装置の構造取り扱い及び作業の方法に関する知識	5	0	5
I-3 運転に必要な一般的事項に関する知識	3	0	3
I-4 関係法令	1	0	1
II-1 車両系建設機械の作業装置の操作	0	5	5
II-2 車両系建設機械の運転操作	0	20	20
合 計	13	25	38

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード

B0612

資格

項 目	資格取得	
科 目	不整地運搬車運転技能講習	
講 師	民間教習機関	
場 所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	不整地運搬車の運転技術を習得する。	
科目内容	安全衛生特別教育規程第7条の3第2、3項	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不整地運搬作業の基礎知識を理解している。</li> <li>・不整地運搬車を安全に運転・操作できる。</li> <li>・資格を取得する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 不整地運搬車の走行に関する装置の構造及び取扱いの方法に関する知識	2	0	2
I-2 不整地運搬車の荷の運搬に関する知識	2	0	2
I-3 不整地運搬車の運転に必要な力学に関する知識	1	0	1
I-4 関係法令	1	0	1
II-1 不整地運搬車の走行の操作	0	4	4
II-2 不整地運搬車の荷の運搬	0	2	2
合 計	6	6	12

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0613
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	小型移動式クレーン運転技能講習	
講師	民間教習機関	
場所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	素材生産に必要となる小型移動式クレーンの運転技術を習得する。	
科目内容	クレーン等運転関係技能講習規程	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小型移動式クレーン作業の基礎を理解している。</li> <li>・小型移動式クレーンの運転方法を習得している。</li> <li>・資格を取得する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 小型移動式クレーンに関する知識	6	0	6
I-2 原動機及び電気に関する知識	3	0	3
I-3 力学に関する知識	3	0	3
I-4 関係法令	1	0	1
II-1 運転のための合図	0	1	1
II-2 移動式クレーンの運転操作	0	6	6
合 計	13	7	20

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

コード	B0614
-----	-------

資格

項目	資格取得	
科目	玉掛技能講習	
講師	民間教習機関	
場所	研修・研究棟2階教室、屋外実習場	
背景と目的	素材生産に必要なとなる玉掛け技術を習得する。	
科目内容	玉掛け技能講習規程	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玉掛け作業の基礎を理解している。</li> <li>・安全に玉掛け作業を行うことができる。</li> <li>・資格を取得する。</li> </ul>	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
I-1 クレーン、移動式クレーン、デリック及び揚貨装置に関する知識	1	0	1
I-2玉掛けに必要な力学に関する知識	3	0	3
I-3玉掛けの方法	7	0	7
I-4 関係法令	1	0	1
II-1玉掛け	0	6	6
II-2 運転のための合図	0	1	1
合 計	12	7	19

評価基準	別に定める
評価方法	資格取得
研修教材	専用テキスト

基礎的な**技術**を習得する 824 時間

- ① 森林調査 60 時間
- ② 造林保育 204 時間
- ③ 路網作設 30 時間
- ④ 素材生産 138 時間
- ⑤ 林業機械 204 時間
- ⑥ 資格取得 188 時間

コード	C0101
-----	-------

項 目	就業体験	
科 目	就業説明会	
講 師	林業経営体等	
場 所	研修・研究棟2階教室	
背景と目的	研修終了後の就業先の会社について事前に知る。	
科目内容	就職説明会等への参加。	
到達目標	県内の林業事業体等の業務内容や給与体系等の状況を把握する。	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・県内林業事業体による就職説明会	6	0	6
・県内業者の紹介(林業・木材産業等)	2	0	2
・OB、OGによる仕事紹介	2	0	2
・就職相談	2	0	2
合 計	12	0	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	関連資料

コード	C0102
-----	-------

項 目	就業体験	
科 目	インターンシップ	
講 師	栃木県職員・林業経営体	
場 所	研修・研究棟2階教室 林業経営体	
背景と目的	就業体験研修を通して林業への理解を深め、実際の実務作業を体験する。	
科目内容	就業体験準備、就業体験、レポート作成	
到達目標	林業の現場での作業を経験することにより、研修では学べない林業の仕事や技術等を深く理解し、今後の就業に繋げる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・就業体験の連絡調整、事前準備	18	0	18
・就業体験	0	90	90
・実習レポートの作成	18	0	18
・実習レポートの発表	18	0	18
合 計	54	90	144

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	栃木県林業大学校インターンシップマニュアル

コード	C0201
-----	-------

項 目	総合	
科 目	入学式・卒業式 オリエンテーション	
講 師	栃木県職員	
場 所	研修・研究棟 2 階大講義室	
背景と目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生としての自覚を促す。</li> <li>・講義概要や施設等について理解する。</li> <li>・林業の担い手としての責務を実感する。</li> </ul>	
科目内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式及び学生としての心構えについての講話</li> <li>・講義内容、施設の基本事項を確認する。</li> <li>・卒業式、卒業生としての責務についての講話</li> </ul>	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生として心構えや学ぶべきことを理解する。</li> <li>・集団生活に必要なルール等を理解する。</li> <li>・林業の担い手としての責務を理解する。</li> </ul>	

授 業 内 容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・入学式、学生としての心構え	3	0	3
・講義、実習を受ける際の規則、講義内容等	6	0	6
・卒業式、林業従事者としての心構え	3	0	3
合 計	12	0	12

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	無し

コード	C0202
-----	-------

項 目	総合	
科 目	オープンキャンパス	
講 師	栃木県職員	
場 所	林業大学校内	
背景と目的	栃木県林業大学校での研修の見学や林業体験等を通じて、林業の魅力を伝え、受講希望者の確保に繋げる。	
科目内容	オープンキャンパスの準備、スタッフの補助を行う。	
到達目標	学んでいること、楽しさ、苦勞を正しく伝えることができる。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・オープンキャンパスの企画	6	0	6
・オープンキャンパスの準備	6	6	12
・開催当日のスタッフ補助、後片付け	0	6	6
合 計	12	12	24

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	無し

コード	C0203
-----	-------

項目	総合	
科目	地域貢献活動	
講師	栃木県職員	
場所	宇都宮市篠井地区	
背景と目的	地元行事に参加することにより、地域との繋がりを作る。	
科目内容	町内刈り払い、地元祭り、地域防災訓練等に参加する。	
到達目標	積極的に地域活動に参加し、地域との繋がり的重要性を学ぶ。	

授業内容	時間数（単位：時間）		
	座学	実習	計
・地域行事(町内刈り払い、地元祭り、地域防災訓練等)への参加	0	12	12
合計	0	14	14

評価基準	別に定める
評価方法	別に定める
研修教材	無し

**林業の**実践力**を高める 204 時間**

① 就業体験 156 時間

② 総 合 48 時間